

hololive OFFICIAL CARD GAMEとは

皆さまと共に創り、共に競う「きょうそう」をコンセプトにしたトレーディングカードゲームです。プレイヤーの皆さまは彼女らのファンとなり、自分の「推しホロメン」と様々なホロメンたちと共にステージをプロデュースします。ホロメンへ「応援=エール」を送り、「ホロライブ・エクストリーマーカップ」の頂点を目指して、ホロライブの推し活=「ホロ活」を追体験していきましょう！ ※ホロメン=「ホロライブ」のメンバーの略

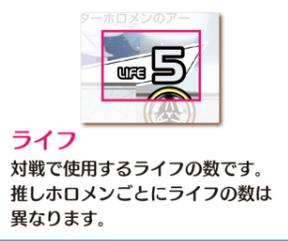
ゲームに必要なもの

推しホロメンカード

デッキ以外に1枚用意します。

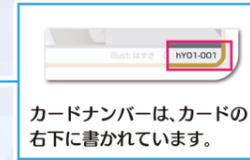


推しホロメンの名前



エールデッキ

エールカードだけで20枚のエールデッキを作ります。エールカードであれば、同じナンバーのカードは何枚でも入れられます。



デッキ ホロメンカードとサポートカードを合わせて50枚のデッキを作ります。同じナンバーのカードは4枚まで入れられます。

ホロメンカード

サポートカード

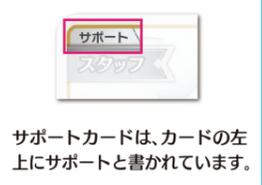
ホロメンの名前



Bloomレベル
ホロメンカードは左上に

Debutデビュー
1stファースト
2ndセカンド
Spotスポット

のいずれかのアイコンがあります。DebutアイコンのホロメンカードをDebutホロメンカードと呼びます。



プレイシートの説明

ステージは「センターポジション」「コラボポジション」「バックポジション」の3つの場所を指します。



ゲームの準備

- 50枚のデッキをシャッフルし、裏向きにして「デッキ」の場所に置きます。
- 20枚のエールデッキをシャッフルし、裏向きにして「エールデッキ」の場所に置きます。
- <推しホロメンカード>を表向きにして「推しポジション」に置きます。
- お互いにじゃんけんをして、勝ったプレイヤーが先攻か後攻を決めます。
- デッキの上からカードを7枚引いて手札にします。
- 手札に関係なく1回だけ、手札すべてをデッキに戻してシャッフルし、デッキの上から7枚引き直せます。
- 手札に<Debut ホロメンカード>がある場合、その中から1枚を選んで、「ステージ」の「センターポジション」に裏向きで置きます。

※手札に<Debut ホロメンカード>がなかった場合

手札を全て相手に公開した後に、手札すべてをデッキに戻してシャッフルし、デッキの上から7枚引いて手札にします。それでも手札に<Debut ホロメンカード>がなかった場合はこれを繰り返します。そして、<Debut ホロメンカード>を裏向きで置いた後、⑥をのぞいて引き直した回数と同じ枚数のカードを手札から選び、デッキの下に好きな順番で送ります。

- 手札にまだ<Debut ホロメンカード>か<Spot ホロメンカード>があれば、「ステージ」の「バックポジション」に裏向きで置けます。
- <推しホロメンカード>の右下に書かれたライフの数だけエールデッキの上からカードを裏向きのまま自分の「ライフ」に置きます。
- 「ステージ」の裏向きの<ホロメンカード>をすべて表向きにします。
- 先攻プレイヤーからターンを開始します。

勝利条件

- 相手のホロメンをダウンさせるなどして、先に相手のライフを0にする。
- 相手のステージ上で、推しホロメン以外の相手のホロメンが全員いなくなる。
- 相手のデッキが0枚の状態、相手の手札ステップに、相手がデッキからカードを引けない。

用語解説

コラボフェイト

コラボした時に発揮する能力。コラボのやり方は裏面のメインステップへ。

Bブルームフェイト

Bloomした時に発揮する能力。Bloomのやり方は裏面のメインステップへ。

Gギフト

対戦中、常に発揮する、または決まったタイミングで発揮できる能力。

エクストリーマー

そのカードに関する特別なルールが書かれている。

ダメージマーカー

※受けたダメージと同じ数になるようにマーカーをカードに乗せて使用します。

サイコロ

※カードの効果で必要の際はご用意ください。



ターンの流れ

※先攻プレイヤーから以下の順番でゲームを進めます。

リセットステップ

- お互いの最初のターンではスキップします。
- 自分のステージのお休みホロメンを縦向きにしてアクティブにします。
 - コラボホロメンをバックポジションに移動させます。移動させたら、そのホロメンを横向きにしてお休みさせます。
 - センターホロメンがない場合、お休みしていないホロメンを選び、バックポジションからセンターポジションへ移動させます。お休みしているホロメンしかない場合、お休みしているホロメンを選び、バックポジションからセンターポジションへ移動させます。



手札ステップ

デッキの上から1枚引きます。

エールステップ

エールデッキの上から1枚を表向きにして、ステージにいる自分のホロメンに送ります。

メインステップ

右のA~Fを好きな順番で行えます。

パフォーマンスステップ

先攻プレイヤーの最初のターンではスキップします。自分のセンターホロメンとコラボホロメンのアーツを使用できます。

アーツの説明

アーツに必要なエール
アーツを使用するために必要なエールの数です。「デスティニーソング」は「緑エール2枚」+「何色でも良いエール1枚」の計3枚のエールがホロメンに付いていれば使用できます。アーツを使用しても、エールは付けたままにします。

⊕=白エール1枚 ⊖=緑エール1枚
⊙=何色でも良い(無色の)エール1枚

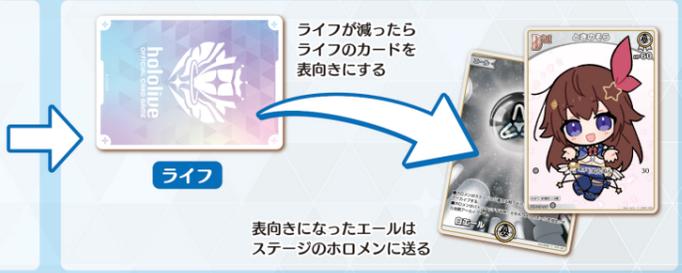
アーツ名 このアーツの名称です。	基本値 このアーツで与える基本的なダメージです。
<p>デスティニーソング 100+ 緑+50</p> <p>サイコロを1回振れる:奇数の時、このアーツ+50。1の時、さらに、このアーツ+50。</p>	
能力テキスト アーツ名の下にテキストがあれば、書かれていることを実行します。	特攻アイコン アーツの対象にした相手のホロメンの色と特攻アイコンの色が同じ場合、基本値にダメージが加算されます。

アーツの使い方

- 自分のお休みしていないセンターホロメンとコラボホロメンは、アーツを1回ずつ使用できます。(どちらのホロメンからでも構いません)
- 相手のセンターホロメンかコラボホロメンのどちらか1人を選び、アーツ名の宣言を行ってください。
- アーツの基本値や特攻の合計値がダメージになります。与えたダメージに応じて、相手のホロメンにダメージマーカーを置いてください。ダメージマーカーの数がHP以上になると、そのホロメンはダウンします。
- すべてのアーツが終了したら、エンドステップに進みます。

ホロメンがダウンしたら...

- ホロメンがダウンしたプレイヤーはライフが1減ります。(ライフが2減る特別なホロメンもいます)
 - 減ったライフは、表向きにしてからエールとしてステージにいるホロメンに送ります。
- ※ダウンしたホロメンは「重なっているホロメン」「付いていたエール」「付いていたサポートカード」と一緒にアーカイブします。



エンドステップ

[このターンの間]と書かれた能力などが無効になります。自分のセンターホロメンがいなかった場合、リセットステップの③をここで行います。

A. 手札の「Debutホロメン」「SPOTホロメン」をステージに出す

自分のステージに出せるホロメンは、推しホロメンを除いて最大6人までです。「1stホロメン」「2ndホロメン」をいきなり出すことはできません。

B. ホロメンを「Bloom(開花)」させる

「Bloomレベル」を Debut→1st→2nd となるように、手札の同名カードを重ねていくことを「Bloom」と言います。Bloomはターンごとに、Debut以上のホロメンが各1回ずつ行えます。Bloom前のホロメンに付いていた「エール」「サポートカード」「ダメージ」「そのホロメンにかかっている状態」はすべて引き継がれます。



- ※以下の Bloom はできません。
- ・お互いの最初のターンの Bloom。
 - ・出したばかりのホロメン、Bloomしたばかりのホロメンへの同じターンでの Bloom。
 - ・Bloomレベルが下がる Bloom。(例: 2ndホロメンは、1stホロメンに Bloom できません)
 - ・Bloom後のHPを上回るダメージをすでに受けているホロメンへの Bloom。(例:すでに100ダメージを受けているホロメンは、HP100以下のホロメンに Bloom できません)

C. 「コラボ」する

- ・ターンに1回、デッキの上から1枚を裏向きのまま「ホロパワー」の場所に置いて、お休みしていないバックホロメン1人を「コラボポジション」に移動させます。
- ・コラボホロメンは、次の自分のターンのリセットステップまで、コラボポジションにとどまります。



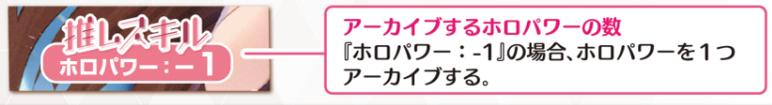
ホロパワーは「推しスキル」などのコストに使用します。ホロパワーの使い方は、「推しスキル」や「SP推しスキル」を使う、をご覧ください。

コラボの手順①
デッキの上から1枚を、裏向きのまま「ホロパワー」の場所に置きます。

コラボの手順②
お休みしていないバックホロメン1人を選び、「コラボポジション」に移動させます。

D. 「推しスキル」や「SP推しスキル」を使う

コラボでためたホロパワーを指定数アーカイブすることで、推しホロメンの持つ「推しスキル」「SP推しスキル」を使用できます。



推しホロメンの中には、推しスキルやSP推しスキルの代わりに、推しステージスキルを持つ場合があります。



E. 手札の「サポートカード」を使う

手札のサポートカードを何枚でも使用できます。ただし、[LIMITED: ターンに1枚しか使えない。]と書かれたLIMITEDカードは1ターンにつき1枚しか使えず、異なるカード名のLIMITEDカードでも同じターンに使用することはできません。また、LIMITEDカードは、先攻プレイヤーの最初のターンは使えません。

LIMITED:ターンに1枚しか使えない。

F. 「バトンタッチ」する

お休みしていないセンターホロメンは、付いているエールを指定数アーカイブすることで、お休みしていないバックホロメンと入れ替われます。※能力やサポートカード以外のバトンタッチは自分のターンに1回しか行えません。

